



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月15日

上場会社名 株式会社 アマナ
 コード番号 2402 URL <http://amana.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画担当
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 進藤 博信
 (氏名) 築山 充
 TEL 03-3740-4011

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	4,887	8.8	130	47.5	51	70.7	66	
29年12月期第1四半期	5,359	1.6	248	23.2	175	26.2	101	58.9

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 46百万円 (%) 29年12月期第1四半期 145百万円 (47.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	13.37	
29年12月期第1四半期	20.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	11,861	1,735	13.8
29年12月期	11,907	1,781	14.2

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 1,638百万円 29年12月期 1,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期				0.00	0.00
30年12月期					
30年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年12月期の配当予想額は現時点では未定です。

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,600 ~ 24,000	3.9 ~ 10.3	730	5.8	530	8.4	140	64.3	28.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	5,408,000 株	29年12月期	5,408,000 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	435,267 株	29年12月期	435,217 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	4,972,750 株	29年12月期1Q	4,972,783 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、写真・CG・動画・イラストレーションなど視覚から訴求するものをビジュアルと総称し、これら「ビジュアルの企画制作」及びそれらのビジュアルを活用するウェブ、TVCM、イベントなど企画から制作までを一貫して行う「コンテンツの企画制作」を通じ、お客様のモノ（商品）やコト（サービス）の付加価値を可視化しコンテンツ化する企業集団です。

当社グループでは、「中期経営計画 | 前期」において、メディアの多様化による事業環境の変化に柔軟に対応するためビジネスモデルを変革しました。前連結会計年度を初年度とする「中期経営計画 | 後期」においては、労働集約型から知恵集約型モデルへの転換を図るため、

- ・acp（注1）を進化させたプラットフォーム構築
- ・VHL（注2）マネジメントの運用
- ・インバウンドマーケティングの更なる充実

を推し進めて、一人ひとりの生産性の向上による収益力の強化を目指しております。

（注1） amana creative platform：クラウド型のクリエイティブプラットフォーム

（注2） Vertical & Horizontal Line Management System：縦軸の営業組織と横軸のクリエイティブサービス別組織による管理

当第1四半期連結累計期間においては、構築を進めているクリエイティブプラットフォームやインバウンドマーケティングを更に推進させるための新たなイベント・セミナースペース、そのスペースを活用したリアルイベントを核とする次世代型メディアなどを活用することにより、新たな顧客創出に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国の成長ペースが横ばいになってきている一方、米国は通商政策などの不透明感はありましたが堅調に推移し、全体的には回復基調が続いております。国内経済においても、設備投資が緩やかに増加しているとともに、個人消費も緩やかに回復しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、当第1四半期でのCM企画案件が少なかったことなどにより、4,887百万円（前年同期比8.8%減）となりました。また、事業付加価値額は、売上高の減少に伴い前年同期に比べ減少しましたが、比較的外注比率が高いCM企画案件が少なかったことに加え、収益性を勘案した案件の選別や利益管理体制が定着したことにより、事業付加価値率は2ポイント程度改善されました。販売費及び一般管理費については、設備関連費用の増加などもあり、1,897百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

以上の結果、営業利益は130百万円（前年同期比47.5%減）、経常利益は51百万円（前年同期比70.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は66百万円（前年同期は101百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

当社グループはビジュアルコミュニケーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計残高は、11,861百万円（前連結会計年度末比46百万円減）となりました。これは、主として、現金及び預金の期末残高が297百万円、たな卸資産の期末残高が181百万円増加したこと、売上債権の期末残高が465百万円減少したことによります。

②負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債合計残高は、10,126百万円（前連結会計年度末比0百万円増）となりました。これは、主として仕入債務が427百万円、短期借入金が290百万円増加したこと、1年内返済予定を含む長期借入金が388百万円減少したことによります。

③純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計残高は、1,735百万円（前連結会計年度末比46百万円減）となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純損失66百万円の計上、非支配株主持分10百万円及び為替換算調整勘定9百万円の増加によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、平成30年5月1日に発表しました予想から変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,563,689	1,861,580
受取手形及び売掛金	5,439,838	4,973,903
たな卸資産	483,977	665,968
繰延税金資産	125,481	96,933
その他	524,852	532,583
貸倒引当金	△81,099	△79,740
流動資産合計	8,056,740	8,051,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,392,964	1,360,951
リース資産（純額）	36,879	28,678
建設仮勘定	56,680	57,185
その他（純額）	686,863	674,207
有形固定資産合計	2,173,387	2,121,022
無形固定資産		
ソフトウェア	657,604	642,593
のれん	385,612	392,788
リース資産	4,982	3,733
その他	67,978	68,653
無形固定資産合計	1,116,177	1,107,769
投資その他の資産		
投資有価証券	129,172	121,337
長期貸付金	67,949	40,091
差入保証金	247,560	304,407
繰延税金資産	6,157	6,157
その他	110,742	109,855
投資その他の資産合計	561,582	581,849
固定資産合計	3,851,147	3,810,641
資産合計	11,907,887	11,861,871

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,121,746	2,549,515
短期借入金	2,535,000	2,825,000
1年内返済予定の長期借入金	1,288,159	1,205,359
リース債務	29,358	22,333
未払金	831,003	799,501
未払法人税等	190,452	83,176
賞与引当金	196,050	96,027
その他	517,799	437,462
流動負債合計	7,709,571	8,018,377
固定負債		
長期借入金	2,081,896	1,776,671
リース債務	17,890	13,756
繰延税金負債	24,480	23,793
資産除去債務	288,669	290,069
その他	4,132	4,132
固定負債合計	2,417,068	2,108,423
負債合計	10,126,640	10,126,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,097,146	1,097,146
資本剰余金	1,334,988	1,334,988
利益剰余金	△447,042	△513,521
自己株式	△304,150	△304,196
株主資本合計	1,680,941	1,614,416
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	14,178	24,154
その他の包括利益累計額合計	14,178	24,154
非支配株主持分	86,127	96,499
純資産合計	1,781,247	1,735,070
負債純資産合計	11,907,887	11,861,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	5,359,141	4,887,649
売上原価	3,237,710	2,859,219
売上総利益	2,121,430	2,028,429
販売費及び一般管理費	1,872,491	1,897,839
営業利益	248,938	130,590
営業外収益		
受取利息	685	385
受取配当金	4,493	800
還付消費税等	—	4,668
受取保険金	4,768	4,696
その他	3,789	1,230
営業外収益合計	13,737	11,780
営業外費用		
支払利息	35,345	20,617
為替差損	29,514	38,662
持分法による投資損失	16,765	24,904
その他	5,792	6,767
営業外費用合計	87,418	90,952
経常利益	175,257	51,418
特別損失		
固定資産除却損	525	76
延滞税	—	12,790
特別損失合計	525	12,867
税金等調整前四半期純利益	174,732	38,550
法人税、住民税及び事業税	69,003	66,797
法人税等調整額	△4,691	27,861
法人税等合計	64,312	94,658
四半期純利益又は四半期純損失(△)	110,419	△56,107
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,032	10,371
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	101,387	△66,479

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	110,419	△56,107
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	35,343	9,519
持分法適用会社に対する持分相当額	212	456
その他の包括利益合計	35,555	9,976
四半期包括利益	145,975	△46,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,943	△56,502
非支配株主に係る四半期包括利益	9,032	10,371

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。